

平成30年度地域別事業報告交流会の実施結果

開催日及び開催地域・開催場所	参加校	内、非加盟	出席人数
12月 3日 関西・中四国 (関西大学)	8大学 0短期大学	0校	22名
12月 6日 九州地域 (福岡大学)	7大学 0短期大学	2校	16名
12月10日 東北地域 (東北学院大学)	3大学 0短期大学	0校	55名
12月11日 北海道地域 (北海学園大学)	6大学 0短期大学	4校	73名
12月18日 東海地域 (静岡産業大学)	3大学 1コンソーシアム	0校	31名
計	27大学 0短期大学	6校	197名

※ 非加盟校は6大学で10名(5%)

※ 197名中、教員53名(27%)、職員144名(73%) 教員・昨年度より7ポイント増

※ アンケート回答者59名(30%) 内、教員22名(37%)、職員37名(63%)

事業活動に対する感想

【教員】

1. エクセル、ワードなどのソフトの使い方を教えるような教育はリセットして、新しい教育を考えるというのは新規なもので、感銘を受けた。
2. データサイエンス等様々な取り組みがあることを知り、大学教育も時代とともに変化していることを知ることができました。
3. 非常に重要な多くの資料をいただくことができ、出席してよかったです。
4. いろいろな活動・情報提供ありがとうございます。
5. 本来ならば詳細に説明すると1週間位かかりそうな豊富な内容をダイジェストに報告いただいたように思います。じっくり拝読させていただきます。今後はもっと積極的に活動に申し込みたいと思いました。
6. 大学の危惧される教育現状とICT、クラウドを用いた新しい授業の形を示していただきました。学内で今後の取り組みを加速させる必要があると考えます。破壊的創造を大学内で起こすことの難しさを感じつつ、新たな取り組みを準備していく必要を感じました。
7. 非常に広範囲な話を一時に聞けて勉強しました。PBLなど、どれくらいの実施コマ数があるのかなど、具体的な情報も今後得たいと思います。
8. いろいろな活動をしていることが分かった。今年からICTを始めるのでホームページや講習会に参加して現況させてもらいます。
9. 種々の事業活動を実施しているので、教員だけでなく職員への教育にも活用したい。
10. 色々な事業を行っており、やり方によっては大学運営等に役立つのではないかと考えます。
11. 広範囲に活動していることが良くわかりました。各大学での発表の場が用意されていて、参考のために情報収集ができることが分かりました。
12. 最近のAI導入に向う社会の中で文部科学省などがどのような施策を考えているか良く分かり、とても参考になった。
13. 大変重要な情報でした。意識が高まりました。教職員のみならず、学生にたいしても情報を発信することも重要と考えます。可能な限り学生へも情報を提供してはいかがでしょうか。
14. 現状をまとめていただき、分かりやすかったです。合理的判断については、いつもゼミで取り組んでいますがなかなかICTを使うまでに至りません。
15. 新しい取り組みを広く紹介していただけるセミナーなどには、今後参加して勉強していきたいと考えています。改正著作権法に関する課題の説明、大変参考になりました。学生の個人情報等を扱う際や成績などをデータとして蓄積し、それをもとに指導を行う場合の注意点が良く分かりました。
16. 今回の報告会でおききした活動は全て貴重なものと思います。データサイエンス、IR、産学連携(特に企業セミナー)に関する研究会、勉強会を続けていって欲しいと思います。
17. 結構おもしろく先端的な活動をされておられることも分かりました。
18. Webページから、協会委員の方々が作られた学修教材を自分の授業の参考にさせていただいています。
19. 非常に興味深い、役に立つ内容の活動が多いかと思えます。しかし、残念ながら高い問題意識の高い教職員がまだまだ少ない点が心配です。

【職員】

1. 最新技術等の情報から、教育方法、セキュリティまで様々な分野での活動をされていることが分かりました。(類似意見他2件)
2. AI、IoT、ビッグデータ、ロボットなどの技術革新により、社会や産業のイノベーションが進んでいる現状を詳しく知ることができ、大学教育のあり様について考えさせられました。おもしろいヒントを沢山紹介いただきありがとうございました。
3. ICTを活用した業務改革の成功事例を紹介いただきたい。中小規模大学への支援を重点的にお願いしたい。
4. 今後のAI、IoT、ビッグデータといった先端技術に関する最新動向に興味深く聞かせていただいた。このような時代の中で一地方大学として、またそこで働く一職員として何ができるのか考えたいと思います。
5. 年間を通じて様々な活動、情報収集を行っておられることを知りました。文科省の要請などから推測される今後の私大環境とリンクする話も聞けて良かった。
6. AIやPBLなど今の話題になっている内容について詳しく聞くことができ勉強になった。

7. 情報化研究講習会（基礎講習コース）に参加した。身内だけの意見交流よりもシビアな意見・議論ができとても良い刺激をいただいた。
8. 変り行く社会や教育の現場について、広い範囲を詳細に説明いただいたので、とても勉強になったとともに、刺激を受けました。
9. 遠隔参加等の機会が増えると参加しやすくなるので、可能な場合には案内いただきたい。
10. 私情協が行っている研修会に参加するよう学内で広めていきます。
11. 様々な取り組みがあることを知りました。私立学校での取り組みについて、教職員一体となるケースが多くあることを知りました。
12. 協会の細かい活動内容について初めて触れることができました。事前のイメージと違ってデータを如何に活用するかという着眼点を強く感じて非常に安心しました。
13. 多様で幅広い活動をされていることがよく分かりました。時代の求めるものに対して事業活動されていることもありがたいことだと思いました。
14. 一つの大学の中で全てを調達していた自前主義から脱却し、他大学教員、産業界、地域社会を組み入れた教育のオープンイノベーションの促進が不可欠であるという説明と、その促進のための協会の取り組みが大変参考になりました。
15. 今後のICT教育に対して非常に有意義な活動であると思う。
16. 大学職員の理解が深まったと思うので、良い事業活動だと思う。

地域別事業活動報告交流会の運営等の要望・感想

【教員】

1. もう少し時間をとっていただければ有難い。13～17：30とか。
2. 色々な学部で交流できる機会があると教育の幅が広がると思いました。
3. 継続していただきたいと思います。
4. ネット社会の進化とは言え、地方の大学にとってはこういった機会は貴重ですので、毎年継続いただきたい。
5. 出席者が予想外に少なく残念に思いました。出席者同士が情報交換できる機会があると良いと思いました。
6. 学ぶ・気づきの機会が少なく、こういった交流会をもっと数多く参加させていただきたいです。
7. 参加人数が少ないと今後縮小されないか心配ですが、継続していただきたいと思います。
8. 時間的にはちょうどよかったが、10分くらい休憩も欲しかった。（類似意見他2件）
9. 交流会の運営に関しては今まで通りで良いかと考えます。できれば年2回程度あればよいと思います。
10. 教職員には受講を義務化して、大変重要な情報を共有すべきと考えます。また、12月ではなく、夏休み等比較的時間に余裕がある時期の開催としてはいかがでしょうか。
11. 教員の現場研修、内田洋行に伺い非常に参考になりました。日程調整が難しく、複数回の開催があることが望ましいと思います。
12. より多くの人に参加できるような場所や日時の設定ができればと思います。
13. 地方の大学にとって中央の動きを知ることができる重要な機会なので、さらに拡充していくことが期待されます。基礎教育系科目のオンデマンド授業配信や、データサイエンス系科目のオンデマンド授業コンテンツの充実が期待されます。
14. 興味深い内容が多く、とてもボリュームがあって参考になる部分が多くありました。大学情報セキュリティベンチマークテストでは、暗号化やUSB制御対策がされていないとの説明でしたが、足が付きやすい攻撃より、Web経由の攻撃に重点を置いて各大学も対策を行うと、このような結果になるのではないかと感じました。

【職員】

1. 各活動は素晴らしいものであると感じました。時間を割くか、活動分野の選定をされ、より詳しい報告を聞かせていただけるとよいと思います。（類似意見他1件）
2. コンパクトに分かり易い説明で大変分かりやすかったです。
3. たくさんのレジュメ等も大変参考となりました。また、情報提供についても貴重なものばかりで今後の参考とさせていただきたいと思います。
4. 多くの大学が参加できる環境づくりが必要と思いました。
5. 資料のPDFを参加者だけにでも配付・配信いただきたい。
6. 途中で休憩を入れていただきたかった。
7. 遠隔参加等を増やしていただければ、参加大学も多くなるのでは。
8. 毎年、貴重な機会だと思います。地方にいと情報に疎くなりがちなので、今後とも継続した活動をお願いいたします。
9. 半年に一度交流会があれば、年度中に取り組める様になるかも知れません。
10. 報告会の中で技術を学べる機会を作っていただきたい。
11. 人材育成を中心に説明いただき、各活動のつながりが理解できました。今後も継続していただけると良いと思います。
12. 「AI時代から大学教育のイノベーションを考える」の説明は、私情協の考え方が理解でき有益であった。協会の方向性と展開例がとてもよく分かった。（類似意見他1件）
13. 個別大学の成功事例を発表するコンテンツやAI、RPAの専門家による講演があると良いと思う。
14. 参加者に偏りがあったので、様々な層の参加者を募った方が良いと思う。
15. 非常に密度の濃い内容でしたので、他大学からの参加が少ないのはもったいないと思います。周辺地域からより多くの参加者が集まるような仕掛けが必要と感じました。